

事業番号	09 03 09	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	環境保全型農業直接支払事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	農業技術課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業		E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出		実施期間	19 ~		
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 ウ 農業の競争力強化					

### 1 事業の概要

目指す姿	食と農業農村振興計画に掲げた自然の力を活かした環境農業の推進に向け、化学肥料、化学合成農薬の使用を地域の一般的な栽培と比べて50%以上削減したうえで、地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動を推進する。										
現状(予算編成時)	○環境問題の関心が高まる中で、農業生産活動においても省エネルギーの取組は行われているものの、消費エネルギーの節減のみならず営農活動として地球温暖化防止に貢献する取組の推進が必要である。										
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 実施要領により、農家への交付金は国50%、県25%、市町村25%の割合で支援することとされている。 環境保全型農業直接支払交付金実施要綱 長野県食と農業農村振興計画									
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)										
	取組面積:745ha:環境保全型農業直接支払の取組の推進により増加										
	② 事業内容 (単位:千円)										
	項目	実施方法	H28事業実績	H28 (当初)	H28 (決算)	H29 (当初)					
	環境保全型農業直接支払交付金	交付金	化学肥料、化学合成農薬の使用を50%以上削減したうえで地球温暖化防止、生物多様性保全の取組への交付金(水稻など主作物の栽培期間の前後にカバーアップ(緑肥作物)などを作付する取組等) 実施面積:529ha	42,000	24,151	42,000					
環境保全型農業直接支払推進交付金	交付金	推進活動など事務経費への交付金 取組市町村数4市町村	1,200	72	1,200						
環境保全型農業直接支払推進交付金	直接	推進活動など事務経費への交付金 農業技術課、地方事務所 8所	600	252	600						
合計			43,800	24,475	43,800						
事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28 目標	H28 成果	H28 達成状況	H29 目標
	当初予算	43,800	43,800	43,800	取組面積(ha)	357	481	745	529	未達成	745
	補正予算	△17,555	△18,955								
	合計(A)	26,245	24,845	43,800							
	一般財源	8,579	8,058	14,000							
	県債										
	国庫支出金	17,666	16,787	29,800							
	その他	0	0	0							
	決算額(B)	23,577	24,475								
概算人件費	職員数(人)	1.50	1.50								
概算事業費(B(A)+C)	概算人件費(C)	12,414	11,871	0							
		35,991	36,346	43,800							

目標に対する成果の状況	県独自の取組要件の設定や対象品目の拡充等により取組面積は増加してきているが、異常気象に伴う想定外の病害虫発生による取組中止や、交付金申請の要件である市町村の推進計画が策定されていない等の理由から目標達成には至らなかった。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 制度の普及推進を進め、「長野県食と農業農村振興計画」に掲げられた化学肥料・化学合成農薬を低減した環境にやさしい農業の一層の推進を図る。
--------------------	--